

4-4 進路について

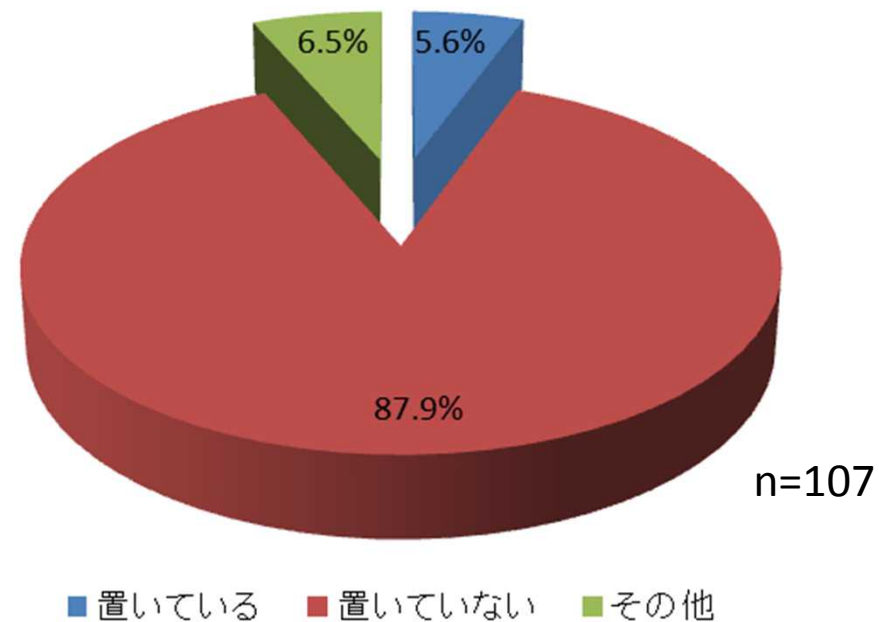
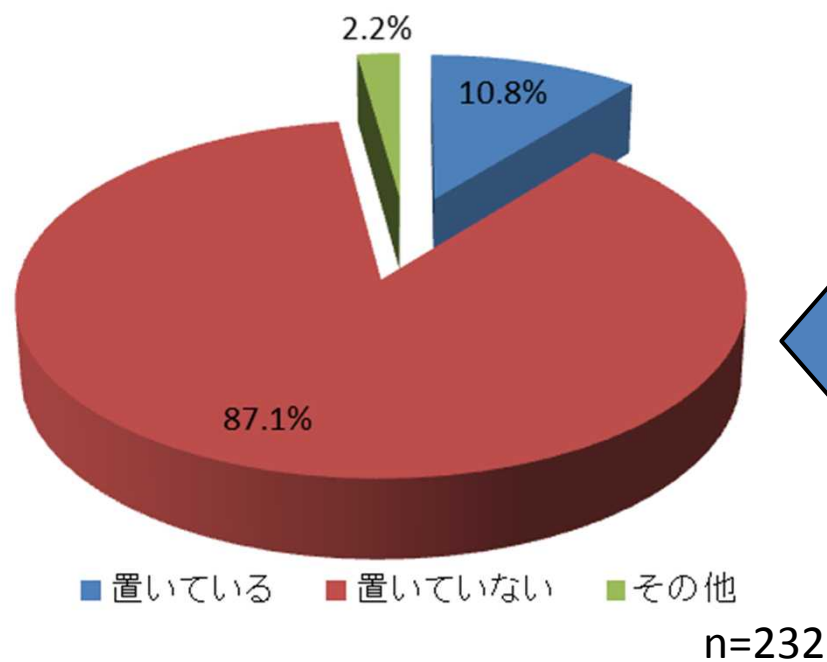
4-4-1 科目選択や進路についての相談を担当する専任カウンセラーの配置

○ 科目選択や進路を相談できる専任カウンセラーの配置は全体の割合を見ると少ないが、増えている。

・ 科目選択や進路についての相談を担当する専任カウンセラーの配置

【平成19年調査】

【平成11年調査(公立全日制学校)】



4-4-2 高校卒業後の進路決定①

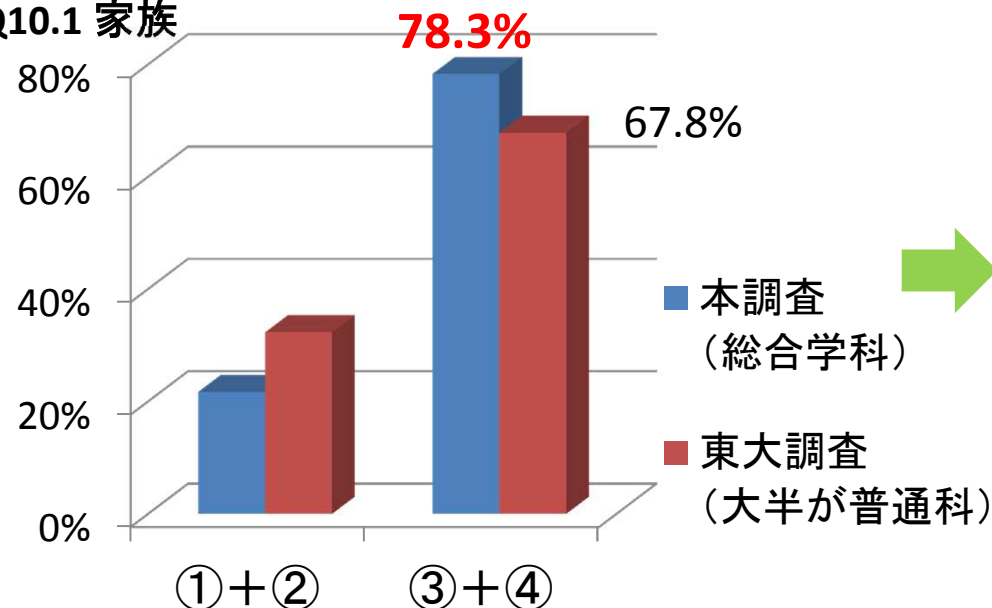
設問10

高校卒業後の進路を考える上で、次の項目はどの程度影響があったと思いますか。

※各項目について、あてはまる番号(④とても影響があった ③やや影響があった ②あまり影響はなかった ①全く影響はなかった)を1つ回答。

- 1) 家族 2) 友だち 3) 「産業社会と人間」などの授業 4) 学校の進路指導 5) 学校の先生
6) 塾や予備校の先生 7) 就職ガイドブックなど 8) 企業訪問・職場見学など
9) 学校のガイドブックなど 10) 学校主催のオープンキャンパス

Q10.1 家族



総合学科の生徒は一般の高校生よりも家族の影響を受けているといえる。

出典：○平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」

総合学科の在り方に関する調査研究 第2章 総合学科に在籍する生徒の意識調査 (※「本調査」)

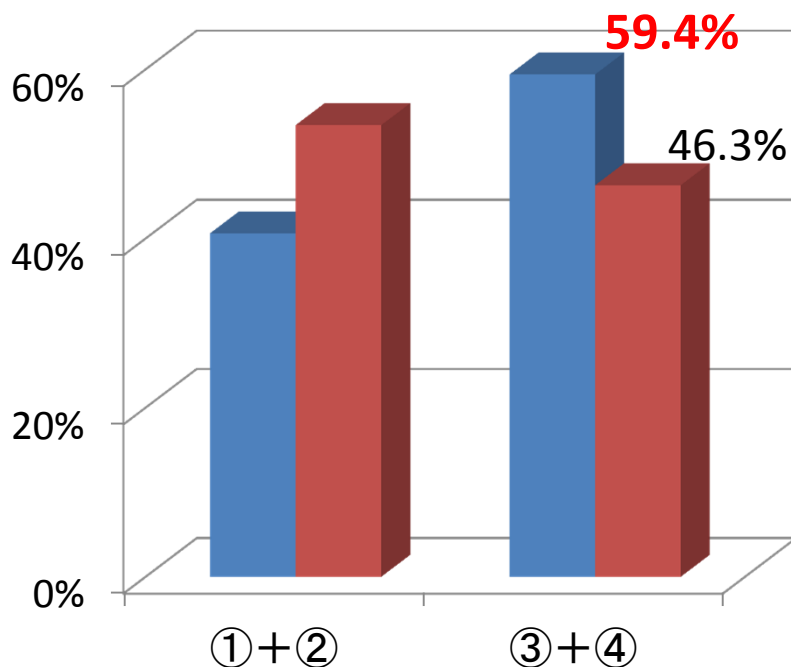
○高校生の進路についての調査(※「東大調査」) <http://ump.p.u-tokyo.ac.jp/crump/cat77/cat81/post-1.html>

(2005年11月 東京大学大学院教育学研究科大学経営・政策研究センター)

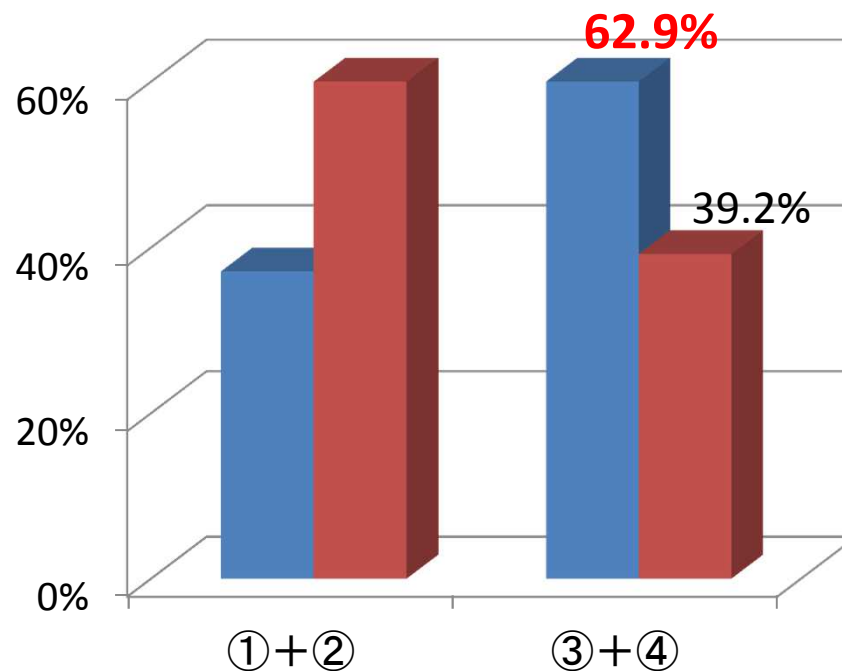
4-4-2 高校卒業後の進路決定②

総合学科の生徒は、卒業後の進路を考える上で、約6割の生徒が学校の進路指導や学校の先生の影響も受けている。

Q10.4 学校の進路指導



Q10.5 学校の先生



■ 本調査(総合学科) ■ 東大調査(大半が普通科)



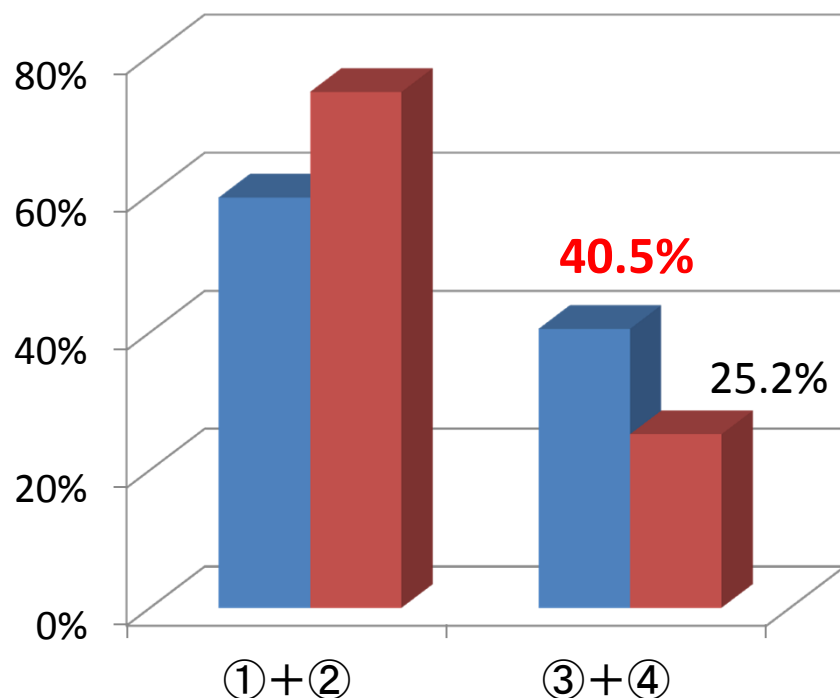
より一層の学校における進路指導体制の充実が望まれる。

出典: ○平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」
総合学科の在り方に関する調査研究 第2章 総合学科に在籍する生徒の意識調査 (※「本調査」)
○高校生の進路についての調査(※「東大調査」) <http://ump.p.u-tokyo.ac.jp/crump/cat77/cat81/post-1.html>
(2005年11月 東京大学大学院教育学研究科 大学経営・政策研究センター)

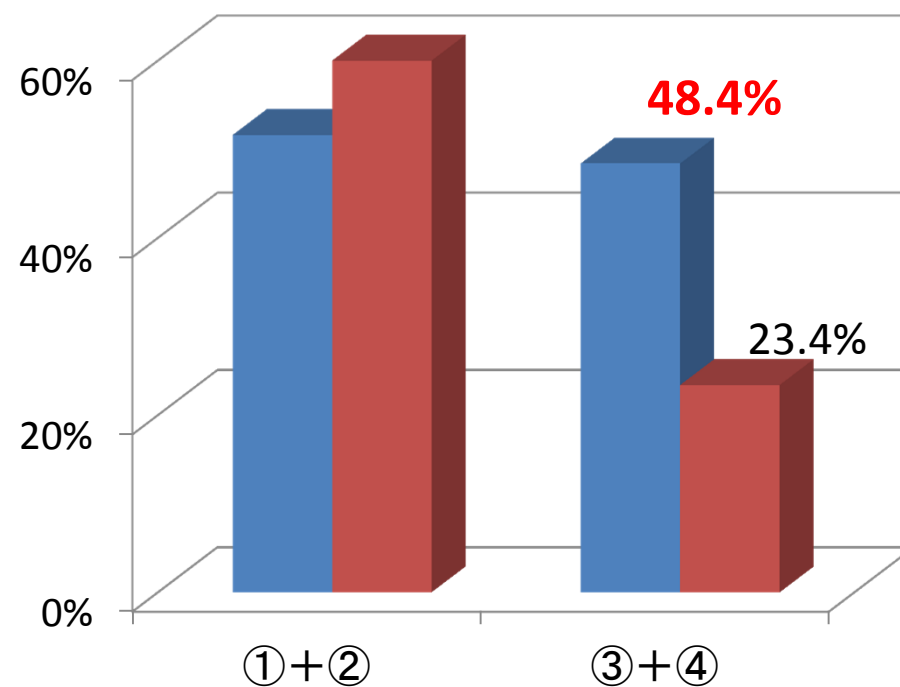
4-4-2 高校卒業後の進路決定③

総合学科の生徒たちは、自らの調査や体験・経験もしっかりと進路決定に関連付けている。

Q10.7 就職ガイドブックなど



Q10.8 企業訪問・職場見学など



■ 本調査(総合学科) ■ 東大調査(大半が普通科)

出典：○平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」
総合学科の在り方に関する調査研究 第2章 総合学科に在籍する生徒の意識調査（※「本調査」）
○高校生の進路についての調査（※「東大調査」） <http://ump.p.u-tokyo.ac.jp/crump/cat77/cat81/post-1.html>
（2005年11月 東京大学大学院教育学研究科 大学経営・政策研究センター）

4-4-2 高校卒業後の進路決定④

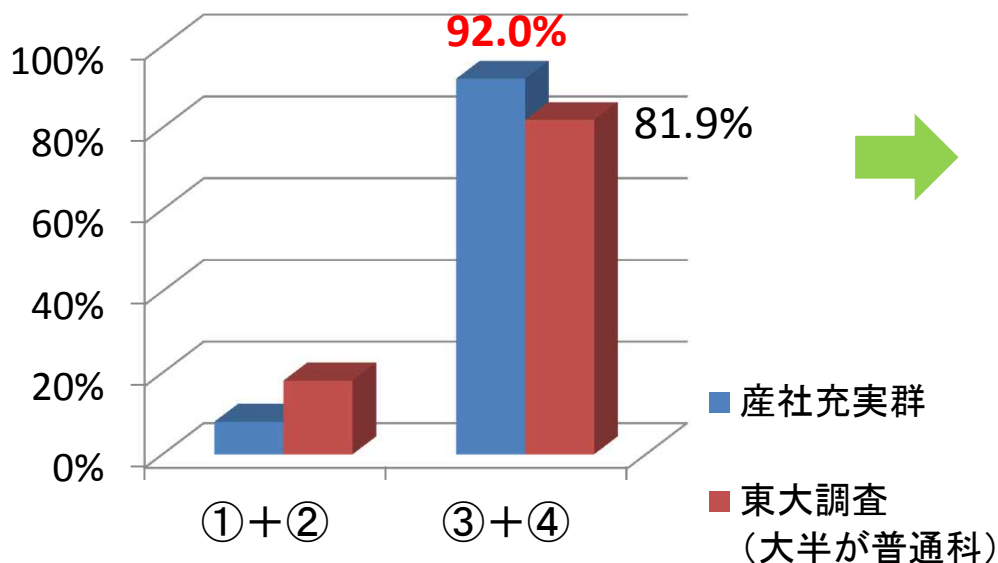
設問11

進学する(進学したい)と考えた理由として、次の項目はどの程度あてはまりますか。

※各項目について、あてはまる番号(④とてもあてはまる ③ややあてはまる ②あまりあてはまらない ①全くあてはまらない)を1つ回答。

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1) 進学するのは当然だと思っていたから。 | 6) 周りのみんなが進学するから。 |
| 2) 高卒では、よい就職先が見つからないから。 | 7) 進学すれば、自分のやりたいことが見つかると思うから。 |
| 3) 勉強してみたい分野が見つかったから。 | 8) 幅広く多くの人と知り合うことができるから。 |
| 4) 職業に必要な資格を取りたいから。 | 9) 家族や学校の先生がすすめるから。 |
| 5) 学生生活を楽しみたいから。 | 10) まだ就職したくないから。 |

Q11.3 勉強してみたい分野が見つかったから



「産業社会と人間」で充実した時間を過ごした生徒が、勉強したい分野をしっかりと見つけることができたといえる。

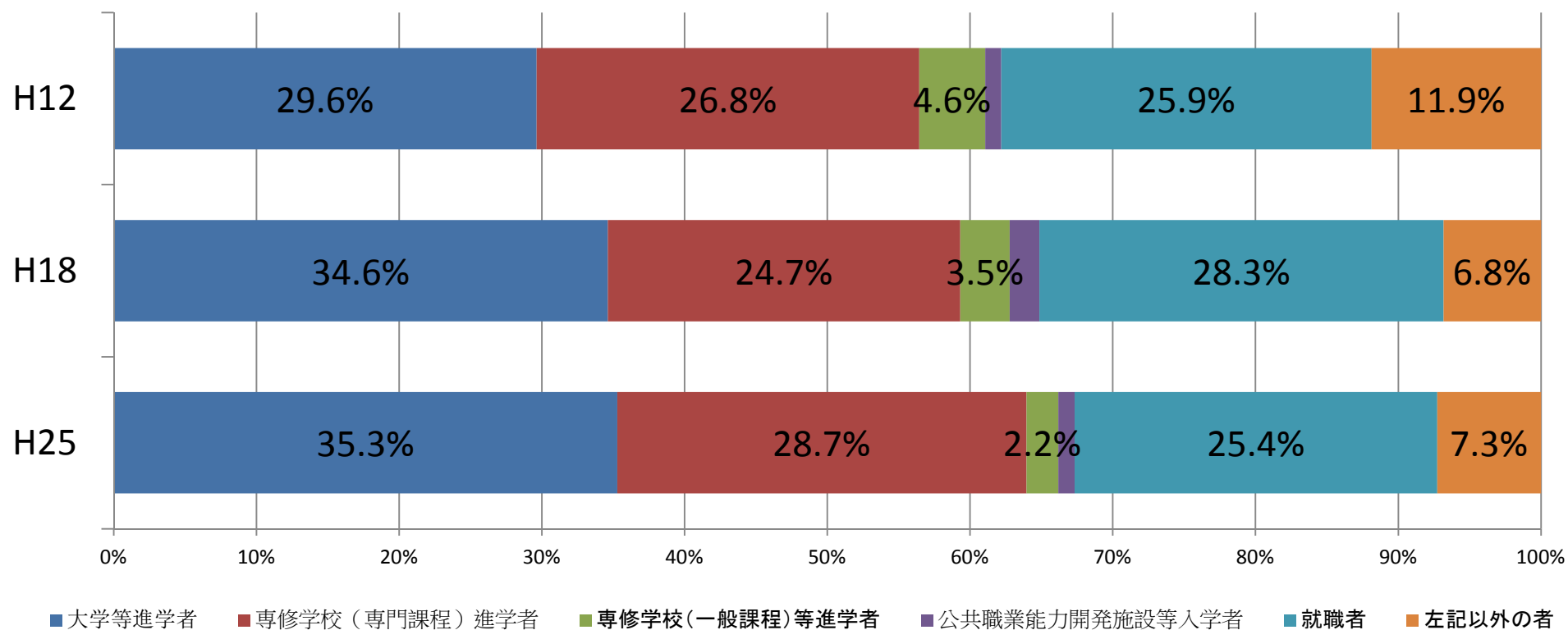
※産社充実群・・・
本調査における「産業社会と人間」に関する生徒の意識調査において、充実感を持っていると回答した群。

出典：○平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」

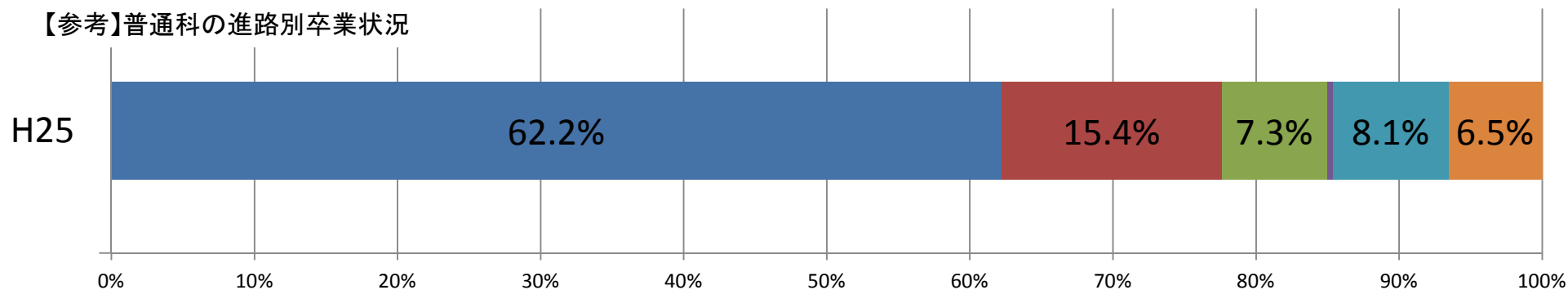
総合学科の在り方に関する調査研究 第2章 総合学科に在籍する生徒の意識調査 (※「本調査」)

○高校生の進路についての調査(※「東大調査」) <http://ump.p.u-tokyo.ac.jp/crump/cat77/cat81/post-1.html>
(2005年11月 東京大学大学院教育学研究科大学経営・政策研究センター)

4-4-3 総合学科における進路別卒業状況



【参考】普通科の進路別卒業状況



4-4-4 専門高校・総合学科卒業生入試実施状況

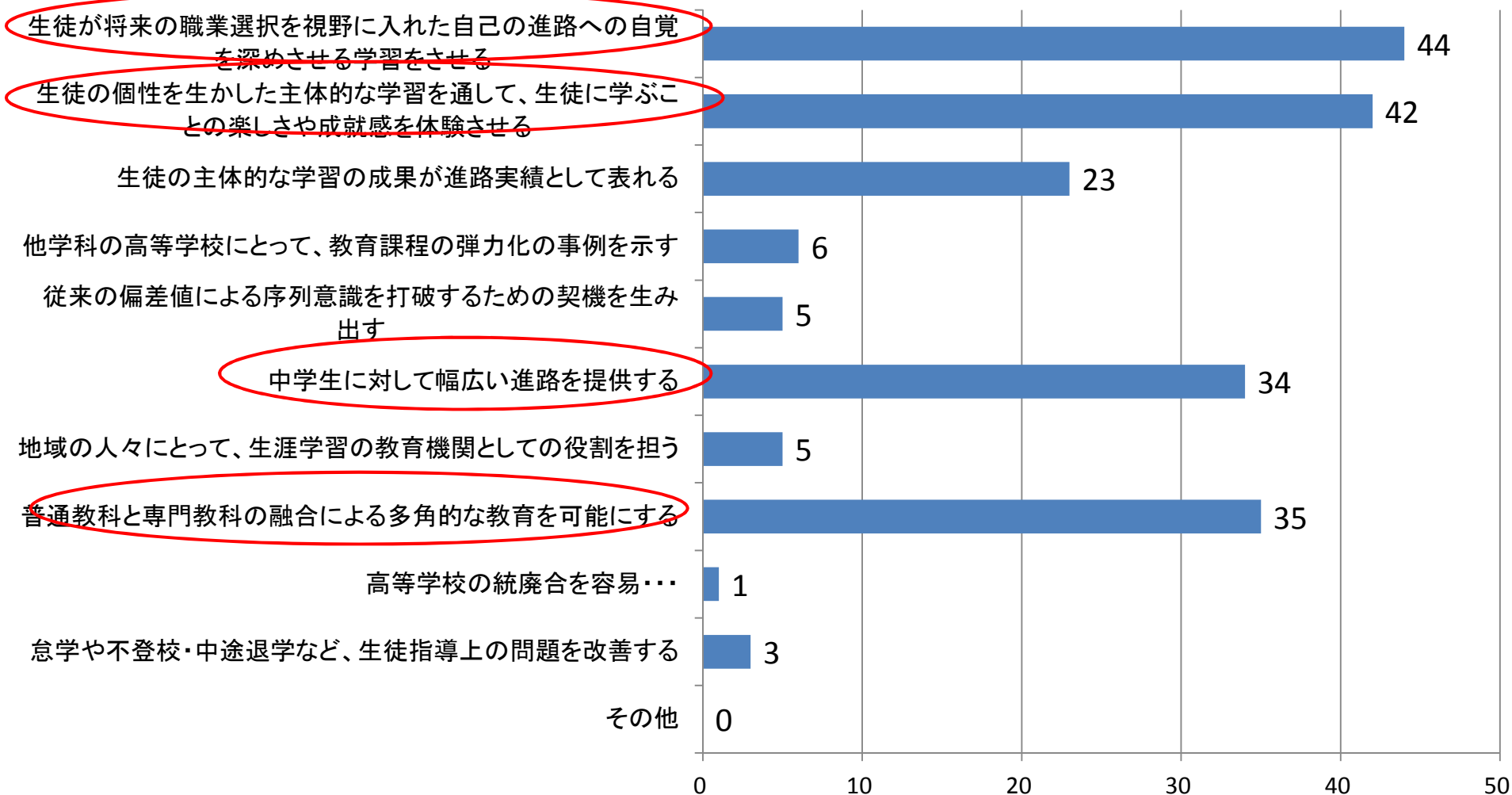
- 高等学校の専門教育を主とする学科又は総合学科卒業の入学志願者を対象として、職業に関する教科・科目の学力検査の成績などにより判定する入試である「専門高校・総合学科卒業生入試」を実施する大学数は、この10年であまり変わらず。(国公立:減 私立:増)
- 入学志願者数、入学者数は増加。

| 区分 | 平成25年度 | | | | | 平成15年度 | | | | |
|------|--------------|----|-------------|------|------|--------------|----|-------------|------|------|
| | 実施大学 ・学部数 | | 入 学 志願者数 | 合格者数 | 入学者数 | 実施大学 ・学部数 | | 入 学 志願者数 | 合格者数 | 入学者数 |
| | 大学 | 学部 | 人 | 人 | 人 | 大学 | 学部 | 人 | 人 | 人 |
| 国立大学 | 8 | 9 | 115 | 39 | 39 | 16 | 17 | 232 | 74 | 72 |
| 公立大学 | 1 | 1 | 13 | 6 | 4 | 2 | 4 | 34 | 18 | 18 |
| 私立大学 | 27 | 54 | 556 | 501 | 454 | 19 | 29 | 206 | 239 | 191 |
| 合計 | 36 | 64 | 684 | 546 | 497 | 37 | 50 | 472 | 331 | 281 |

4-5 総合学科に対する評価

4-5-1 総合学科高等学校を設置する意義(教育委員会回答)

○全都道府県及び総合学科を設置している市、計58教育委員会に調査を実施。うち、44教育委員会より回答。



出典：平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」

総合学科の在り方に関する調査研究 第5章 都道府県教育委員会への質問紙調査による総合学科の評価と展望

4-5-2 総合学科高等学校が現在抱えている課題(教育委員会回答)

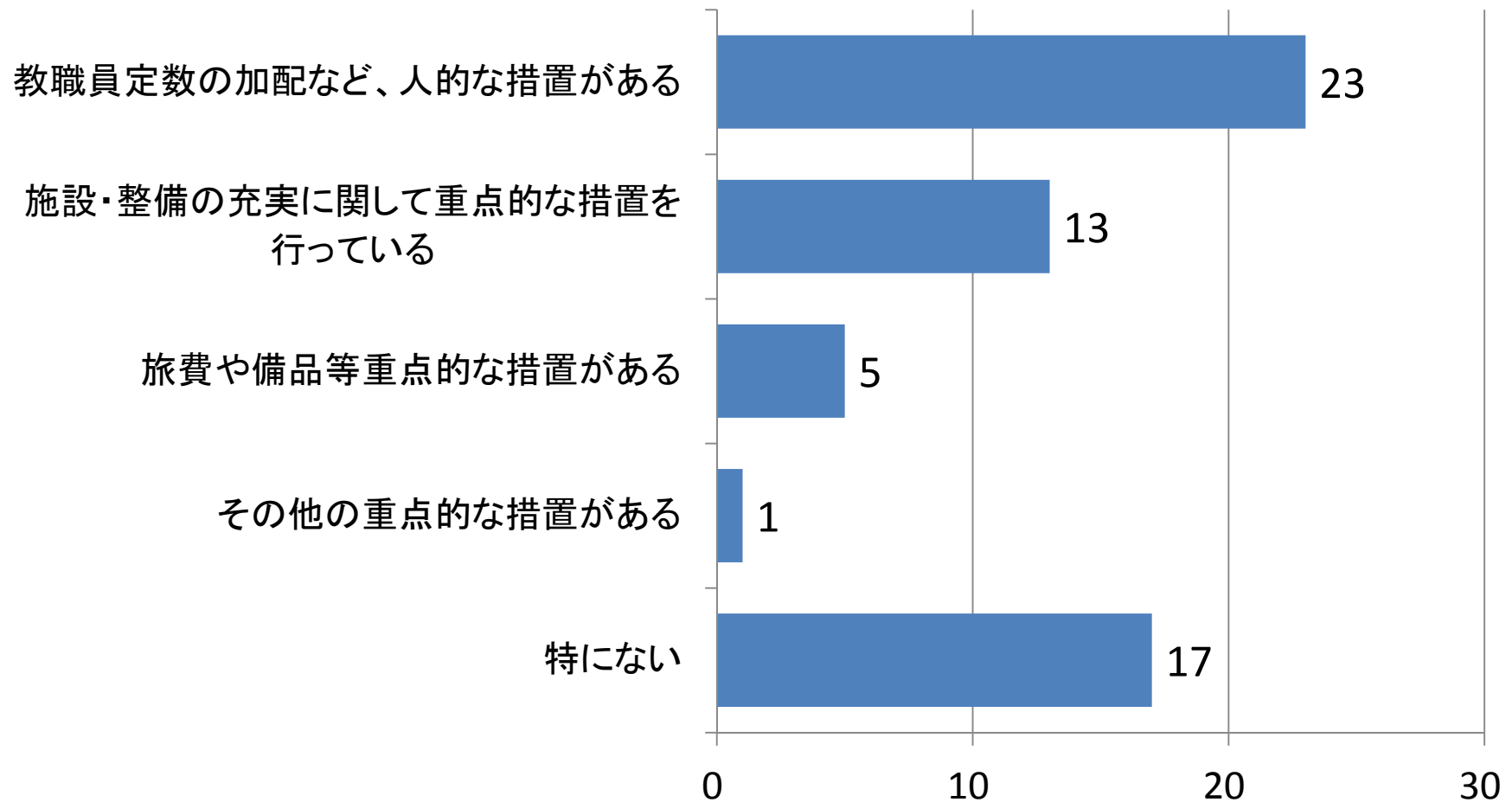
○全都道府県及び総合学科を設置している市、計58教育委員会に調査を実施。うち、44教育委員会より回答。

| | |
|----------------------------|----|
| 将来の職業選択を視野… | 5 |
| 生徒が学ぶ楽しさ… | 1 |
| 生徒の主体的な学習の成果が進路実績として表れていない | 16 |
| 他の高等学校に対して… | 2 |
| 従来の変差値による… | 4 |
| 地域の人々に対し… | 5 |
| 普通教科と専門教科の… | 5 |
| 怠学や不登校・中途退学… | 4 |
| 人件費を含め、他学科の高等学校に比べ運営経費がかかる | 19 |
| 総合学科の教育に関する研究が進んでいない | 8 |
| 総合学科における教育に関する教員研修が進んでいない | 9 |
| 総合学科高等学校への… | 4 |
| 中学生の総合学科についての理解が深まっていない | 30 |
| 保護者の総合学科についての理解が深まっていない | 32 |
| 地域の人々の総合学科についての理解が深まっていない | 25 |
| その他 | 6 |

出典：平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」
総合学科の在り方に関する調査研究 第5章 都道府県教育委員会への質問紙調査による総合学科の評価と展望

4-5-3 総合学科高等学校に対しての重点的な措置(教育委員会回答)

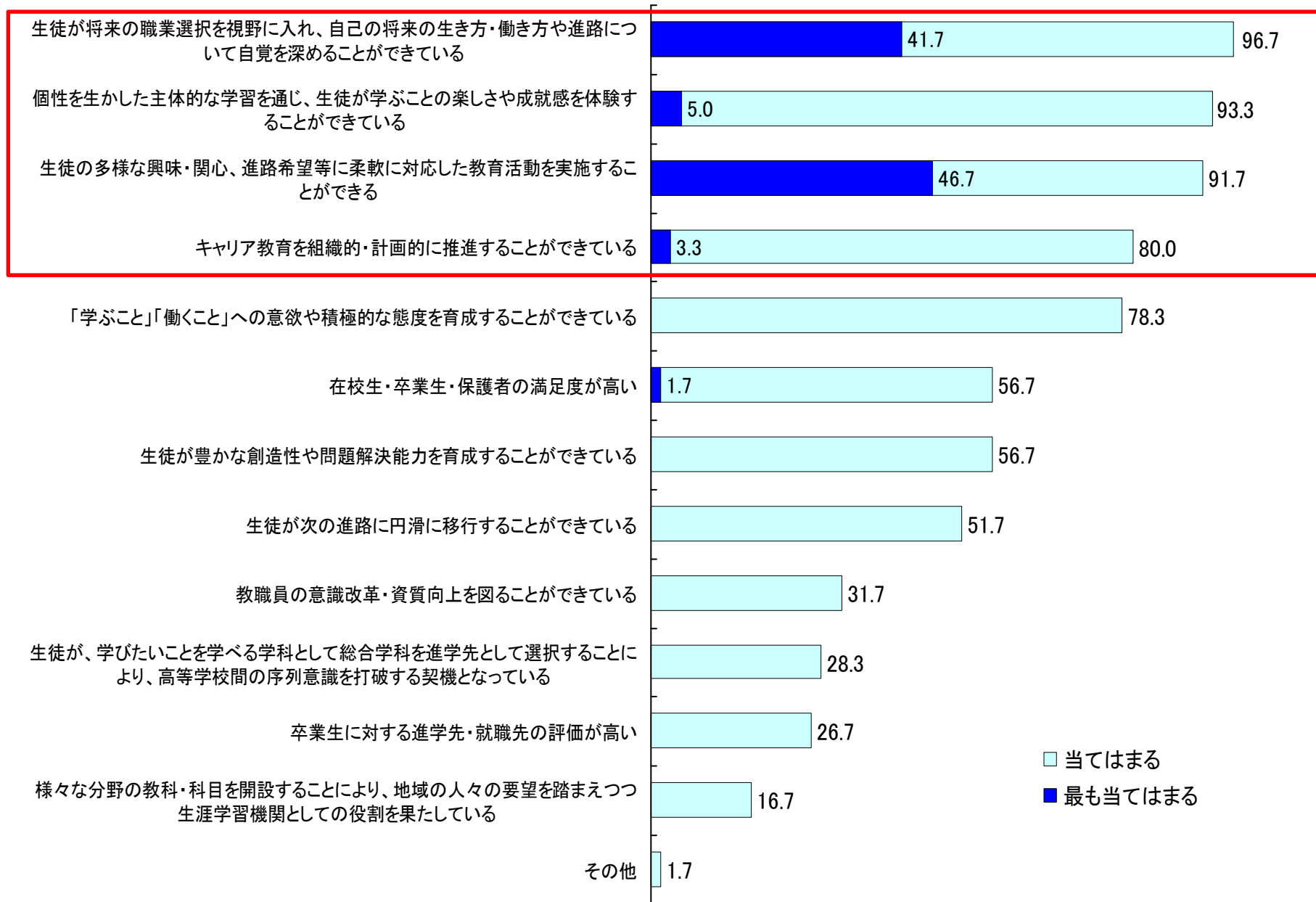
○全都道府県及び総合学科を設置している市、計58教育委員会に調査を実施。うち、44教育委員会より回答。



出典：平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」
総合学科の在り方に関する調査研究 第5章 都道府県教育委員会への質問紙調査による総合学科の評価と展望

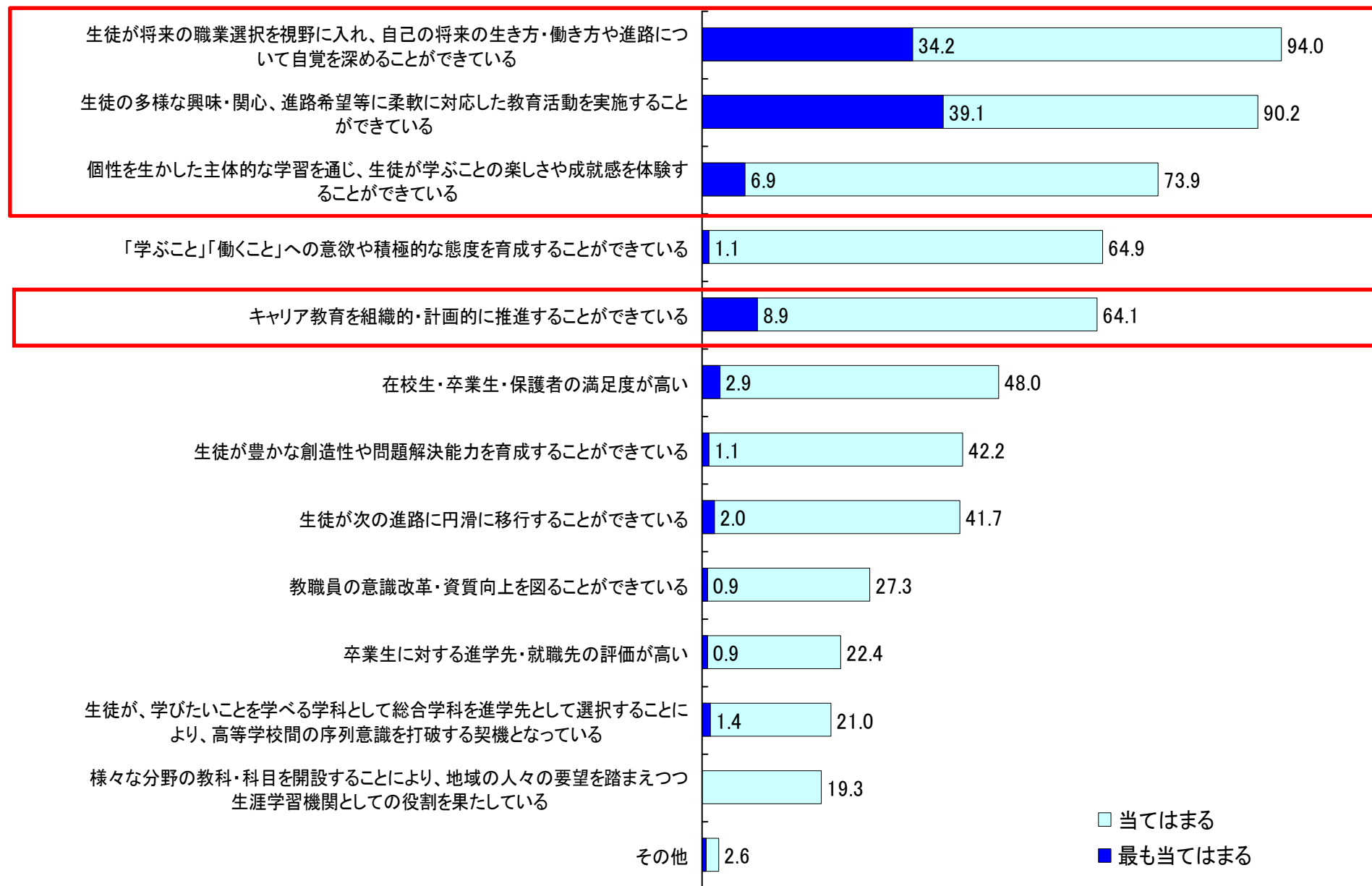
4-5-4 総合学科を導入したことによる成果(教育委員会回答)

(%)



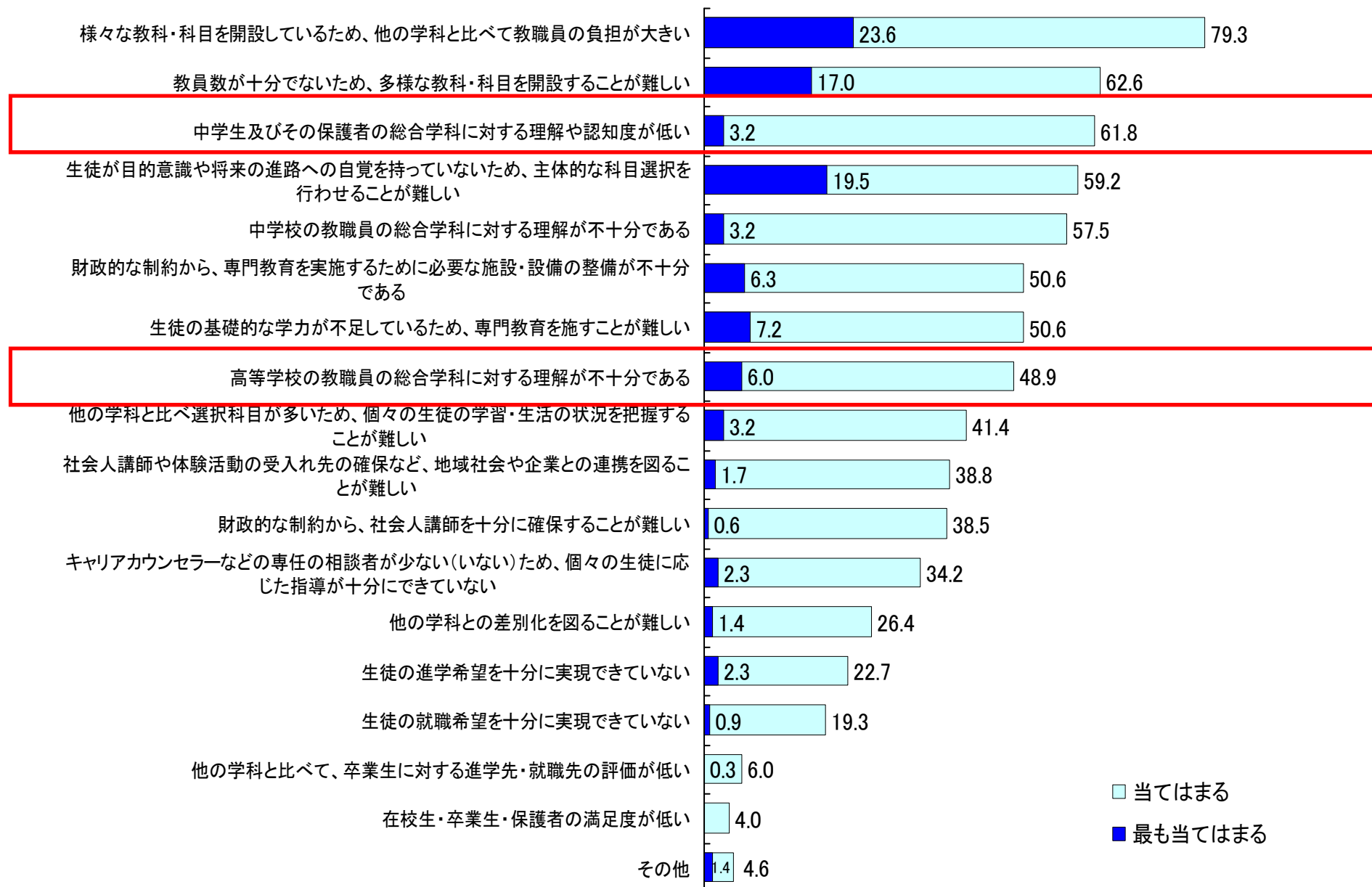
4-5-4 総合学科を導入したことによる成果(学校回答)

(%)



4-5-5 総合学科の課題(学校回答)

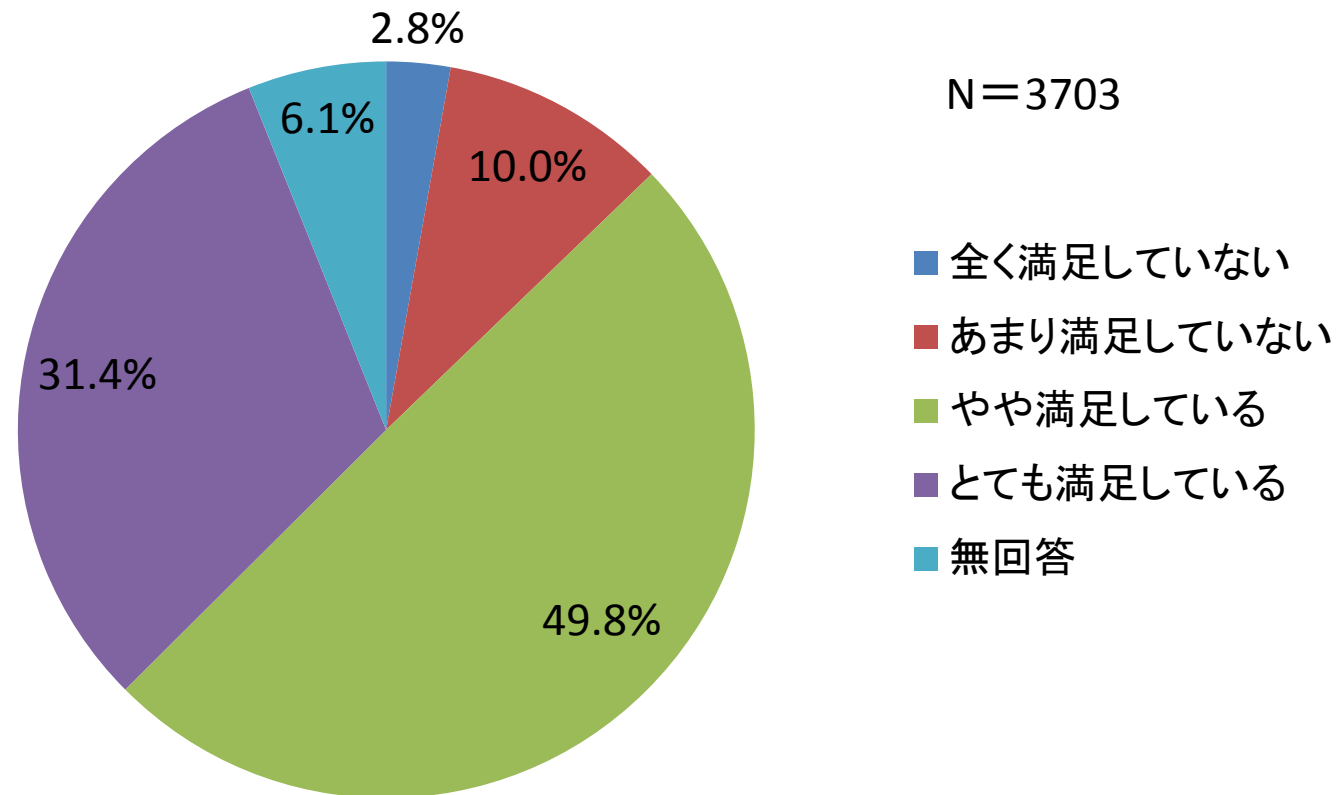
(%)



4-5-6 総合学科を選択したことについて(生徒回答)

設問15

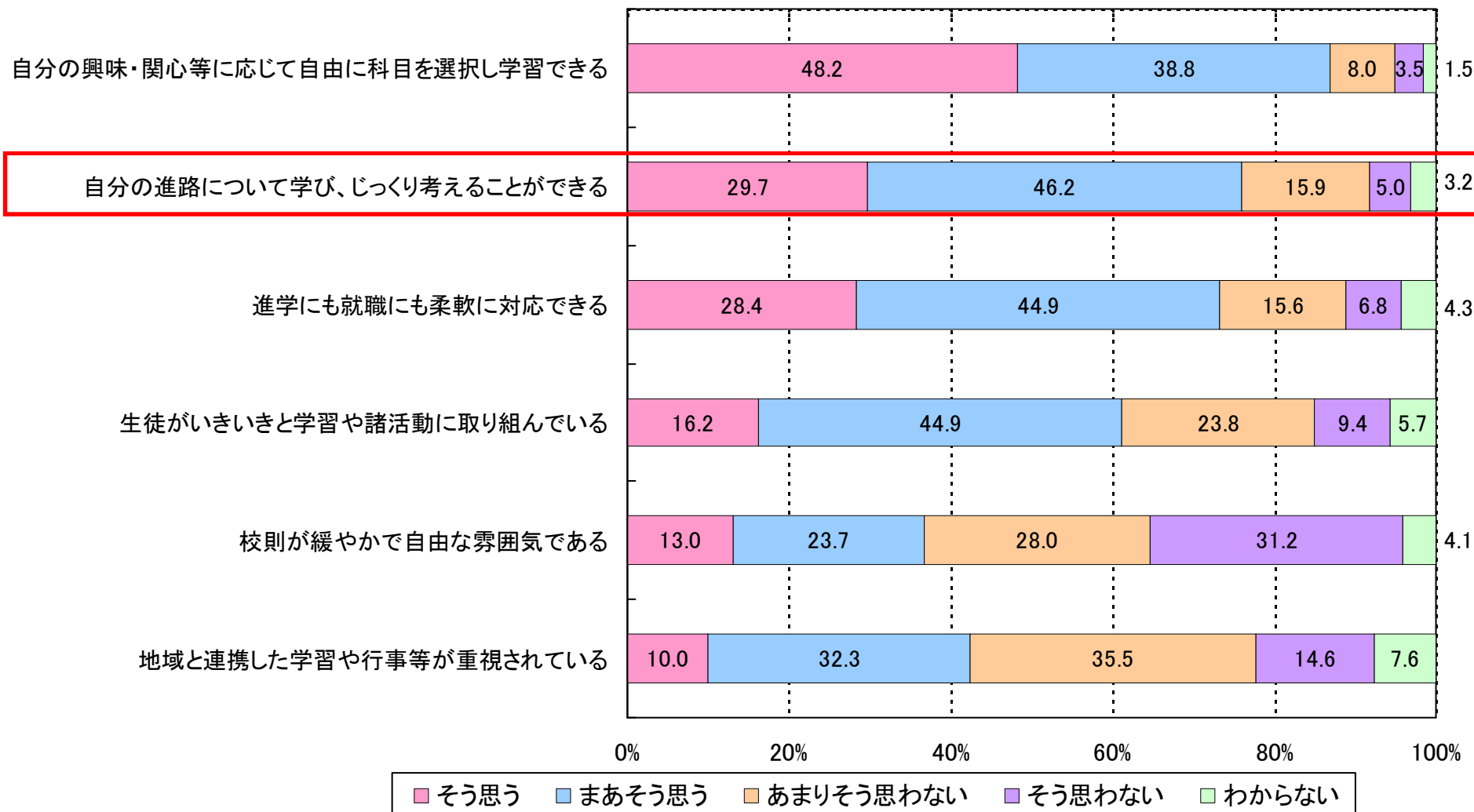
総合学科を選択したことについて、今のあなたの気持ちにあてはまる番号
(④とても満足している ③やや満足している ②あまり満足していない ①全く満足していない)
を1つ選択してください。



出典：平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」
総合学科の在り方に関する調査研究 第2章 総合学科に在籍する生徒の意識調査

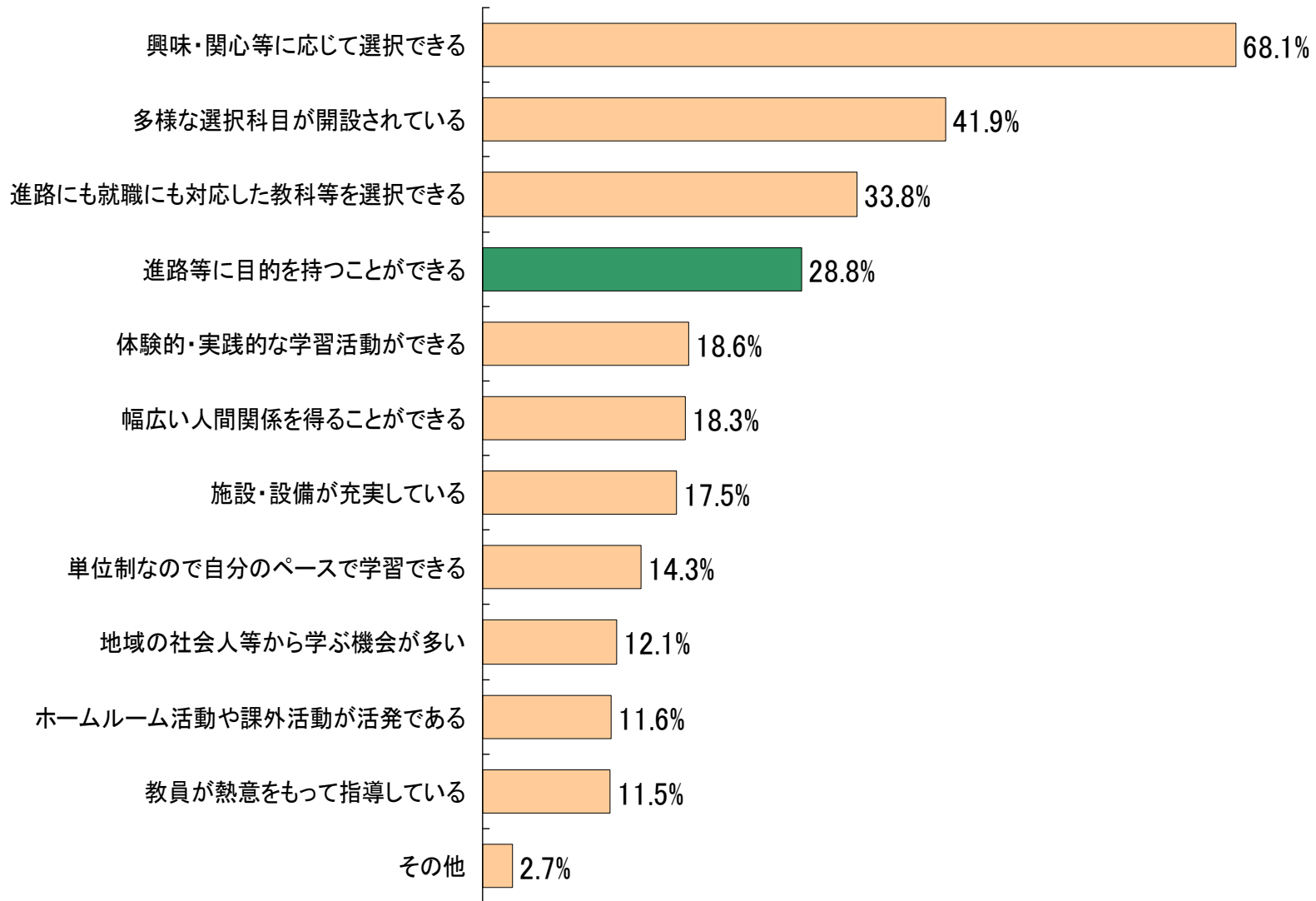
4-5-7 総合学科の特色についての生徒の認識

総合学科の生徒は、自分の進路について学び、じっくり考えることができることを総合学科の特色ととらえている割合が比較的高い

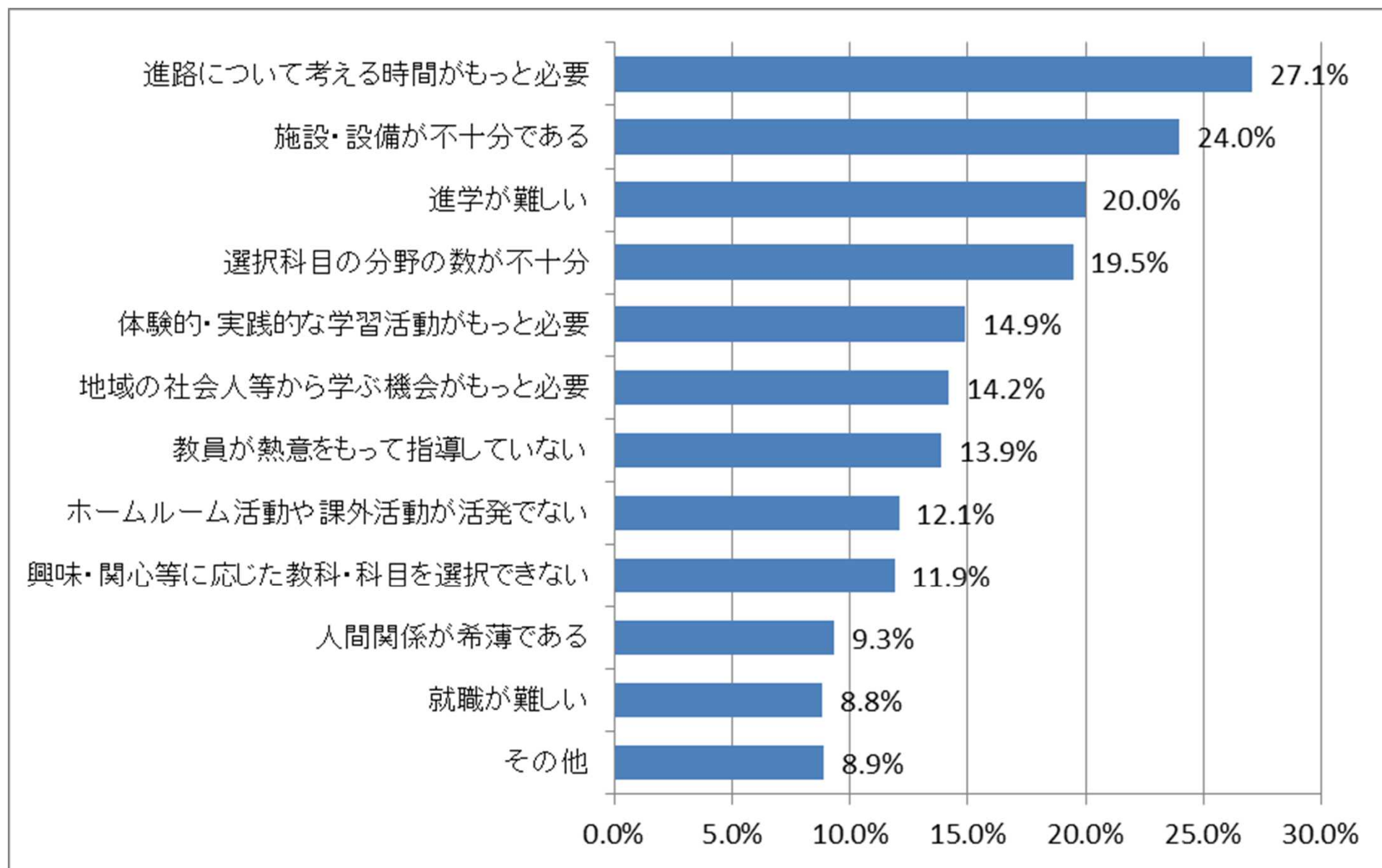


4-5-8 総合学科に満足している点(生徒回答)

総合学科で進路等に目的を持つことができることに満足している生徒は約3割



4-5-9 総合学科について不満足な点(生徒回答)



4-5-10 総合学科の改善点に対する意識①(生徒回答)

設問18

総合学科高校の特徴的な仕組み(「産業社会と人間」の授業や科目選択、系列など)について、改善した方がよいと思うことを書いてください。(自由記述)

授業内容に関すること

- ・もっと実践的で、周りとの対話ができる授業が必要だと思う。
- ・受け身の授業ばかりではなく、ディベートなどの積極的な授業を増やすべき。
- ・普通科よりも授業時数が少ないのはわかるが、1年間で教科書が終わらないのは問題である。
- ・もう少し基礎レベルの学びがあると助かる。 ・講演もよいが、授業も重視すべき。
- ・総合学科出身でも大学受験に不利のないような授業をしてほしい。
- ・3年生での卒業研究は進路もあるので大変です。
- ・教員の絶対数が足りない。同じく、施設が足りない。
- ・先生一人ひとりの授業の教え方。わからない先生とわかる先生の差が大きい。

科目選択に関すること

- ・科目選択が急すぎる。・科目選択がややこしい。・科目選択の仕方がわかりにくい。
- ・もっと科目を増やしてほしい。(多数)
- ・科目選択で、思ったより取りたい授業が取れない。もっといろいろなことをしたかった。
- ・もっと幅広く授業の分野を増やした方がよいと思う。総合学科の良さがあるのに、進学率を増やそうとするのは間違っていると思う。
- ・人数が足りないという理由で、選択を却下された。総合学科なので、受講したい授業を選択できるということだったのに、このようなことがあってはいけないと思う。
- ・先生が理解していなさ過ぎ。学年の先生たちも、もっと担当の先生に聞いたりした方がよいと思う。

4-5-10 総合学科の改善点に対する意識②(生徒回答)

系列に関すること

- ・もう少し系列を増やしてもよいと思う。もっと自由に選択できるといいなと思った。
- ・もう少し専門分野の数を多くし、種類も増やすべきだ。そうすることによって、もっと生徒が将来の職業について深く考えるようになるだろう。
- ・コースによって難易度が違いすぎる。
- ・専門分野に関して、とても興味・関心などがあつた場合に、一歩踏み込んで理解をする機会がないこと。

「産業社会と人間」に関すること

- ・産社をやる意味があるのかわからない。・産社の授業はいらない。
- ・産社はあまり充実はしていなかった。もっと質を向上してほしい。
- ・いま思うと産社はためになったと思うけど、やっている時はよくわからなかった。だから、目的とかをもっと明確にした方がいいと思う。
- ・産社の授業をもっと増やして、将来についてもう少し考える時間がほしい。(就職だけではなくて、大学や専門について詳しく知りたい。)

進路に関すること

- ・取りたい資格を取らせてほしい。・途中で進路を変えたときの対応。
- ・新たな夢が見つかったときに進路を変えられない。
- ・途中で進路変更をした場合、受験に必要な科目を取れない場合がある。
- ・もっと真剣に進路について考えさせるべきだ。

総合学科を選択し、入学してきた生徒たちが、卒業時に総合学科での学びに充実感を得、自信をもって人生の一步を踏み出せるように、指導の工夫・充実が求められる。

4-6 その他

4-6-1 予算上の措置

特別な予算は、学校開校もしくは学校改編時に計上されるが、その後は通常の経費で賄っているのが現状。

| | ある | かつてあった | ない |
|-----------------|-------|--------|-------|
| 総合学科棟などの施設・設備経費 | 13.4% | 34.9% | 42.7% |
| 特別非常勤講師に関する経費 | 32.1% | 4.9% | 47.4% |
| 情報機器の整備に関する経費 | 12.0% | 23.9% | 49.3% |
| 備品購入に関する特別経費 | 9.1% | 23.9% | 50.7% |
| 先進校の視察等に関する経費 | 7.7% | 20.1% | 56.5% |

○その他の工夫

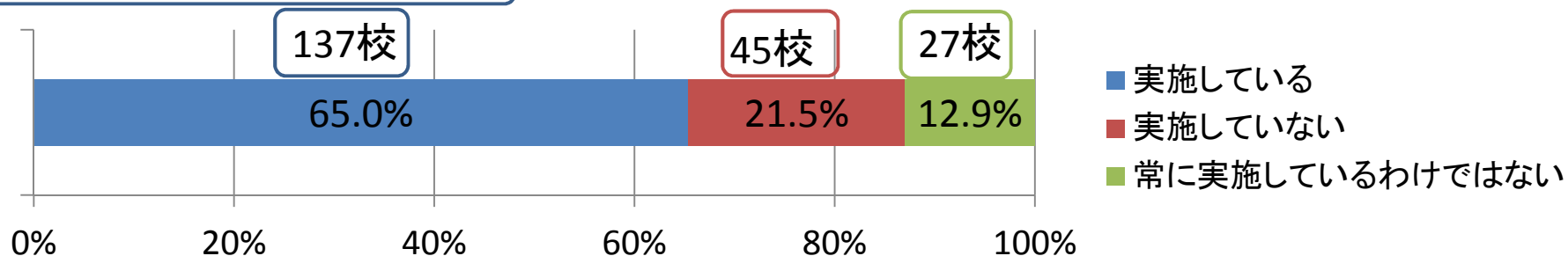
- ・教室の有効利用としてパーティションで区切った教室数の確保
- ・修繕を可能な限り技術職員で賄う
- ・施設設備にあわせて選択科目を設置

等

出典：平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」
総合学科の在り方に関する調査研究 第4章 総合学科の校長への質問紙調査による総合学科の現状と課題27

4-6-2 研修の充実①

新転任者を対象とした校内研修



○研修内容として実際に行われている項目

| | |
|------------------|-------|
| ①総合学科の教育課程に関すること | 87.6% |
| ②総合学科のシステムに関すること | 82.5% |
| ③総合学科の理念に関すること | 66.4% |
| ④「産業社会と人間」に関すること | 65.0% |

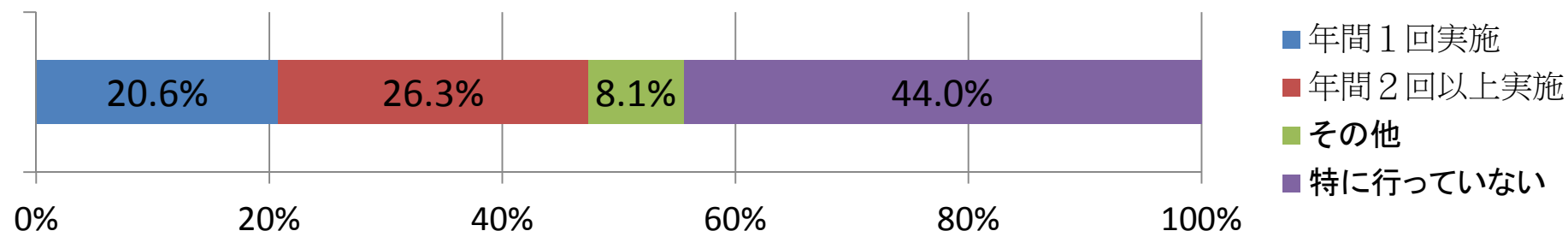
○現在研修を行っていない理由

- ・「研修の時間が確保できない」(62.5%)
- ・「校内で実施する他の研修で十分と考える」(25.0%)
- ・「特に研修が必要だとは考えていない」(16.7%)

等

4-6-2 研修の充実②

総合学科の推進に関する校内での教職員研修の実施頻度



○研修内容として実際に行われている項目

| | |
|-------------------|-------|
| ①総合学科の教育課程に関すること | 53.9% |
| ②当面する事項の諸課題に関すること | 41.7% |
| ③キャリア教育に関すること | 40.9% |
| ④「産業社会と人間」に関すること | 40.4% |

○研修会を実施しない理由

- ・「研修のための時間が確保できない」(48.9%)
- ・「特に研修が必要だとは考えていない」(30.4%)
- ・「研修の講師として適任者がいない」(10.9%)

等

出典：平成23年度文部科学省委託事業「高等学校教育改革の推進に関する調査研究事業」
総合学科の在り方に関する調査研究 第4章 総合学科の校長への質問紙調査による総合学科の現状と課題

5. 専門学科に関する現状

5-1 学科別生徒数・学科数・学校数（平成25年度）

| 区 分 | 生徒数(人) | 比率(%) | 学科数 | 学校数 | | | |
|------------------------|-----------|---------|-------|-------|----------------|---|-------|
| | | | | 単独学科 | 複数学科 | | |
| 合 計 | 3,310,820 | | 6,800 | 3,566 | 1,415 | | |
| 普 通 科 | 2,398,261 | 72.4 | 3,833 | 2,641 | 0 | | |
| 職 業 学 科 (専 門 高 校) | 小 計 | 633,649 | 19.1 | 2,046 | 627 | 1,379 | |
| | 農 業 | 83,921 | 2.5 | 307 | 131 | 職業学科のみ2以上 職業学科＋普通科 職業学科＋総合学科 職業学科＋普通科＋ 総合学科 | |
| | 工 業 | 260,559 | 7.9 | 542 | 277 | | 180 |
| | 商 業 | 209,299 | 6.3 | 655 | 184 | | 1,136 |
| | 水 産 | 9,423 | 0.3 | 42 | 21 | | 43 |
| | 家 庭 | 42,777 | 1.3 | 278 | 6 | | 20 |
| | 看 護 | 14,831 | 0.4 | 95 | 6 | | |
| | 情 報 | 3,013 | 0.1 | 29 | 0 | | |
| | 福 祉 | 9,826 | 0.3 | 98 | 2 | | |
| その他専門学科 | 105,231 | 3.2 | 566 | 42 | 0 | | |
| 総 合 学 科 | 173,679 | 5.2 | 355 | 256 | 普通科＋総合学科 36 | | |

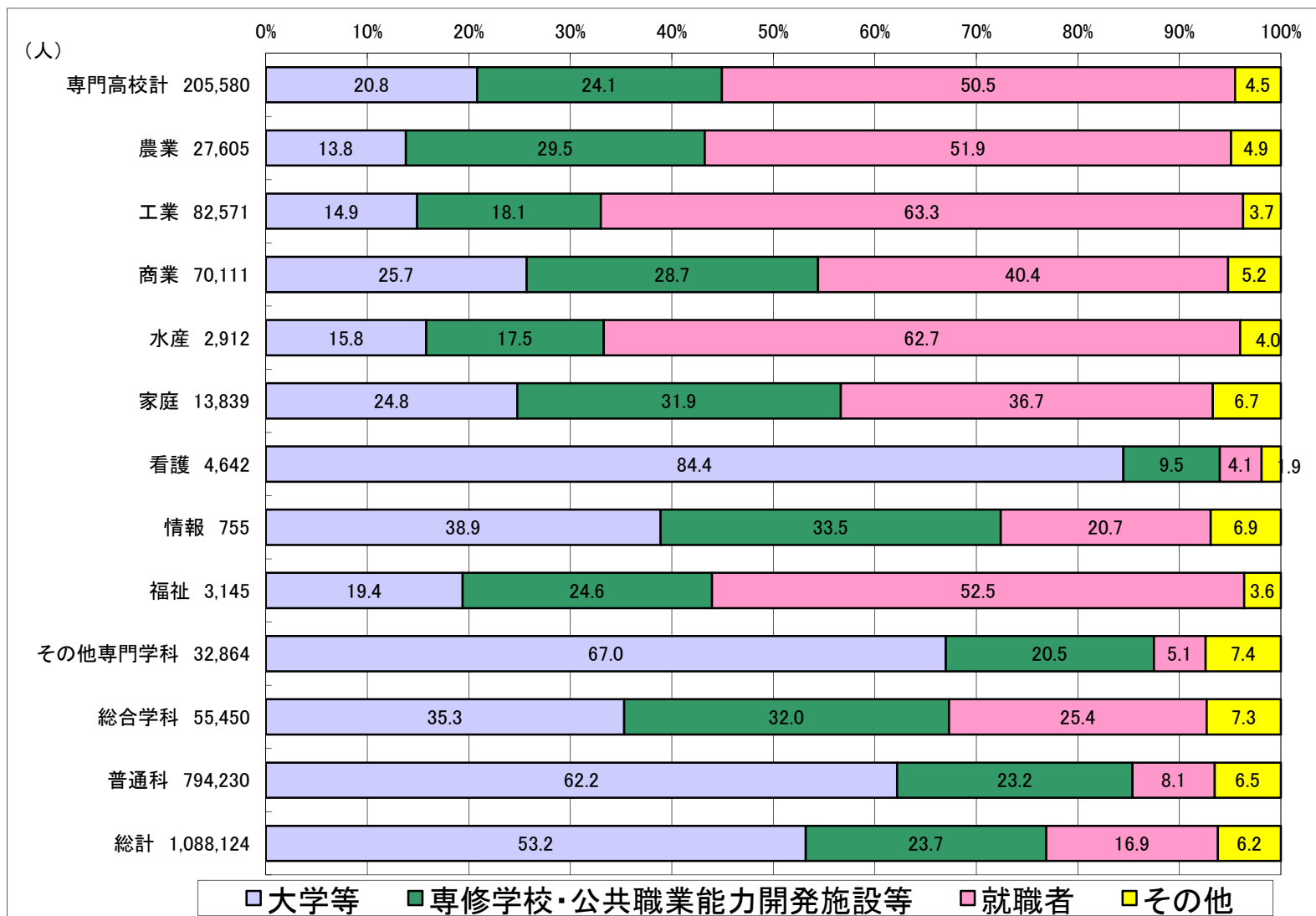
※ 全日制・定時制のみの統計である(通信制は含まれない)。

※ 全高校数4,981校中、職業学科を置く学校(専門高校)数は、2,006校(40.3%)

5-2 高等学校卒業者の進路状況

①学科別の進路状況(平成25年3月卒)

職業学科
(
専
門
高
校
)

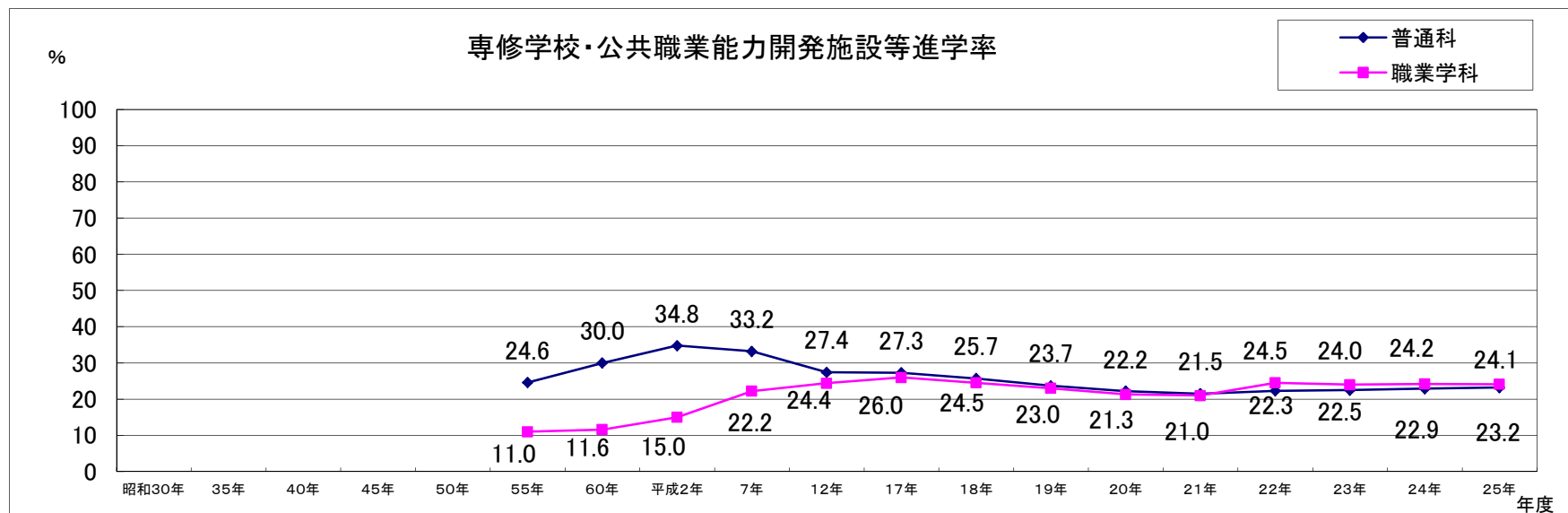
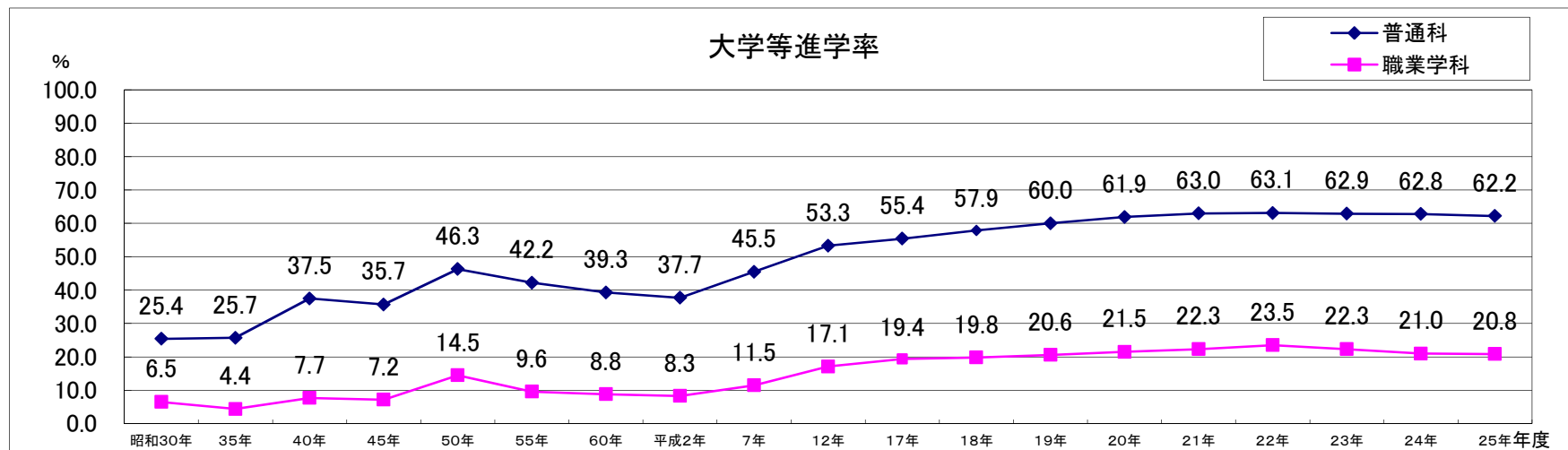


※就職者には就職進学者は含まれない。

出典：文部科学省「学校基本調査(平成25年度)」¹³²

5-2 高等学校卒業者の進路状況

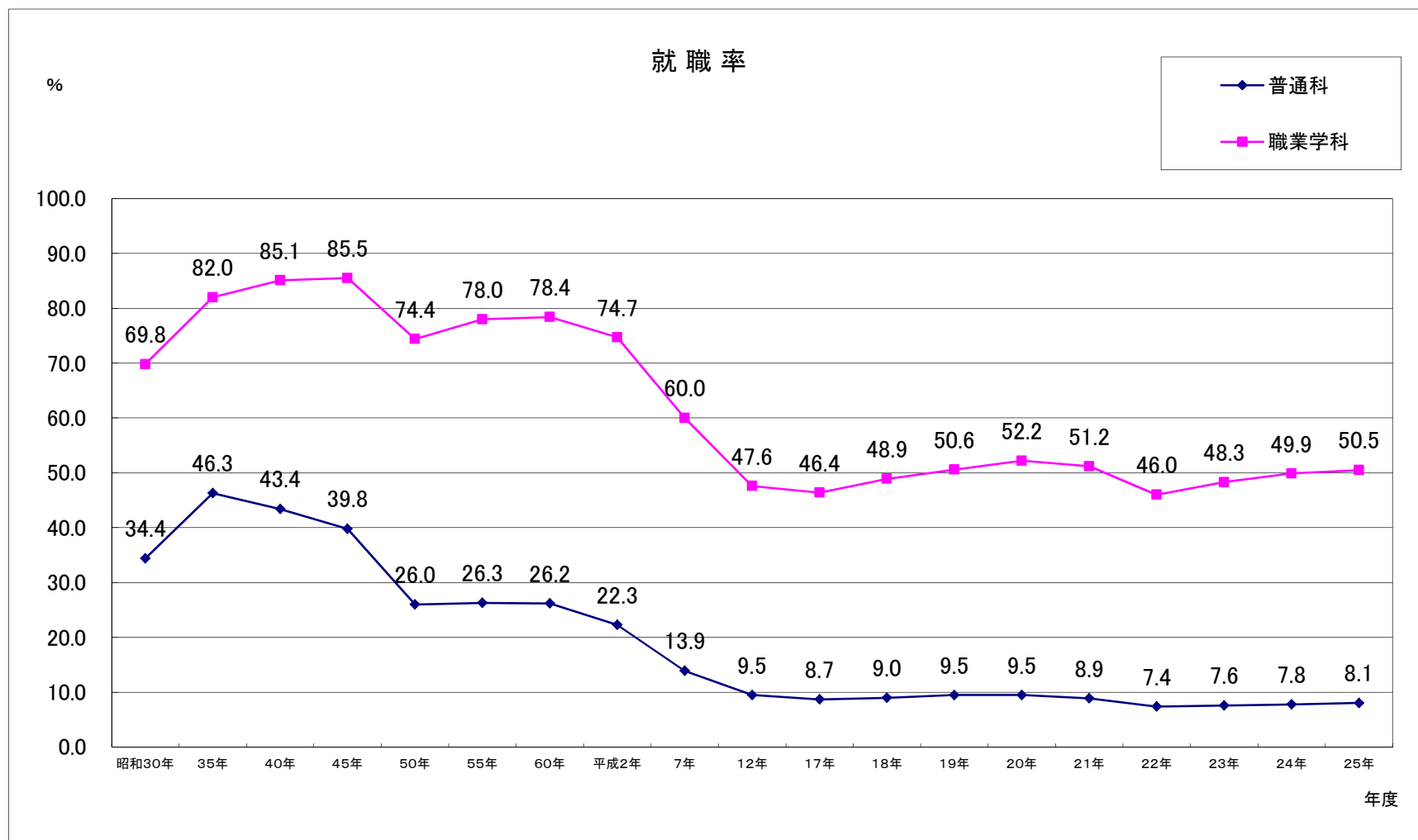
②普通科と職業学科の卒業生の進路[推移]



出典：文部科学省「学校基本調査(平成25年度)」

5-2 高等学校卒業者の進路状況

②普通科と職業学科の卒業生の進路[推移]



出典：文部科学省「学校基本調査(平成25年度)」

ジュニアマイスター顕彰制度について①

＜主催＞全国工業高等学校長協会

＜目的＞資格の取得や競技会等での成果を表彰することにより、生徒の意欲と技術・技能の向上を目的とする。

＜顕彰の方法＞主に工業教育に関わる資格、競技会、コンクール等200項目程度を選定し、その難易度や重要度を点数化し、表(区分表)を作成。

30点以上にはジュニアマイスターシルバー

45点以上にはジュニアマイスターゴールド

の称号を外部委員からなる認定委員会が学校長から申請のあった生徒に対し付与する。

＜主な資格や競技会＞

| ランク | ポイント | 主な資格や競技会 | |
|-----|------|-------------|---------------------|
| S | 30 | 電気主任技術者3種 | 高校生ものづくりコンテスト全国大会1位 |
| A | 20 | 各職種技能士2級 | 若年者ものづくり競技大会1位 |
| B | 12 | 品質管理検定2級 | |
| C | 7 | 電気工事士2種 | 高校生ものづくり県大会優勝 |
| D | 4 | 危険物取扱者乙種4類 | 高校生ものづくり大会県大会入賞 |
| E | 2 | アマチュア無線技士3級 | 各種技能系競技会県大会入賞 |
| F | 1 | ガス溶接等技能講習 | |

ジュニアマイスター顕彰制度について②

ジュニアマイスター認定者の推移

